

- 出品資格：五段以上。●用紙サイズは半切縦が角半。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

今回、誤字のある作品があり、とても残念に思いました。今一度確認してください。

さて、作品づくりにおいて構成や表現も大切ですが、何よりも「線」です。強い線が引ければ魅力のある作品になると思います。そのためにも古典の臨書をしてください。「十枚紙を使うなら、臨書八枚、作品二枚」。師匠の受け売りですが、その通りだと思います。創作は楽しいですが、その土台は臨書です。臨書で線を鍛えてください。創作にも臨書が生きてくると思います。

漢字部 次号課題

A 寒沙四面平 飛雪千里驚  
風斷陰山樹 霧失交河城

(范雲)

・寒沙は四面平かにして、飛雪は千里に驚く。  
風は陰山の樹を断ち、霧は交河の城を失う。

・さむざむとした砂は四方平らにひろがり、雪は千里のあなたにまで飛んで驚ろかす。風は匈奴の地、陰山の樹々を吹き倒し、霧は西域交河の城をかくす。

B 對雪寒窩酌酒

(李邕)

・雪に対して寒窩酒を酌む。  
・積雪に対して寒い部屋で酒を飲んでいる。

優秀作品

〈師範・準師範の部〉



北村東暉 引き締まった形線で筆勢もあり一貫している。

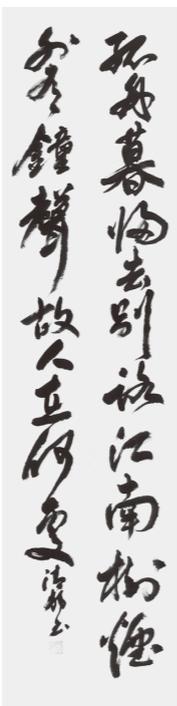


今井香華 一行目の大文字の洗刺さに惹かれた。

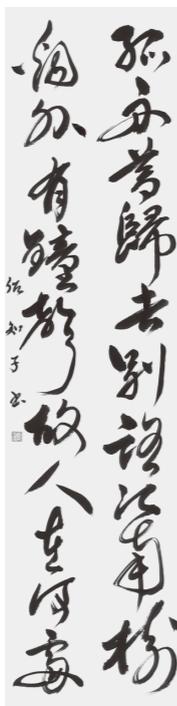
〈助教以下の部〉



木村翠孝 構成よく、精彩あり。



西谷清邨 紙に食い込んだ線で迫力のある作。



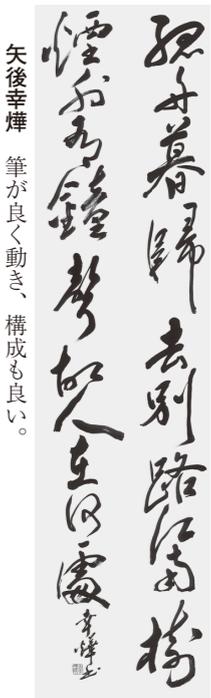
山本佐知子 自由闊達な作品で楽しさが伝わってくる。



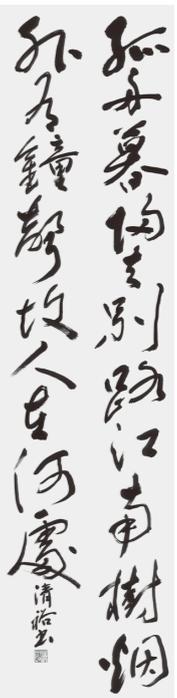
関山まなぶ 普通に書かれ、好感が持てる。



戸井誠子 ゆつたりと丁寧な行書で一貫している。



矢後幸輝 筆が良く動き、構成も良い。



岩見清裕 気張らず淡々と書かれ、落ち着きのある作。



中村幸峰 力強い筆使い、紙面を上手く使った。



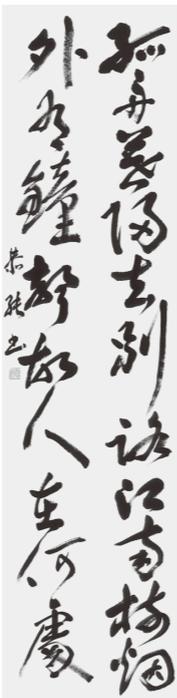
服部籬東 粘りのある線で、手慣れた作。



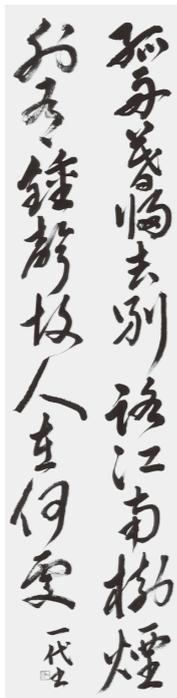
高井翠溪 「意即」見事。上部三文字の字幅一考。



高田範子 丁寧でしつかりした線で書かれていて意欲ある作。



野村恭純 筆勢豊かで動きがあり、明るい作となった。



松見一代 素直な線で堅実な作。落款の位置、一考。



西嶋青映 じっくりと書かれ、中心も通り、すっきりとまとまった。



武村竹峰 おおらかで趣がある作。